



銀杏 《 愛校 自主自律 》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

「覇気」に命を吹き込む 2 学期の充実に期待！！

あっという間だった暑い夏も終わり、8月17日(水)より2学期がスタートしました。体育館での2学期始業式には、1学期末とは違うさらに引き締まった表情と凛とした姿がありました。式辞として、(終戦記念日を取り上げた上で)「私たちが理想とする『当たり前』について、一人一人がじっくりと考え、仲間と共有してほしい」ということ。その上で、「宮中生ならではの生徒会スローガンである「覇気」という言葉に、命を吹き込む2学期にしてほしい」ということをお話ししました。2学期は、心身ともに大きく成長する大変貴重な学期です。仲間と共に、生徒会活動や学校行事に磨きをかけ、命を吹き込んだ「覇気」をさらに膨らませて、理想を形にする皆さんの大いなる成長と活躍に期待しています。<NCVニュースにも放映されました>



東北大会・全国大会でも、宮中健児は大活躍でした！

この夏も、宮中生の活躍が光り輝きました。県大会を勝ち抜き、東北大会そして全国大会へと駒を進めた女子ソフトテニス部の皆さんの健闘に大きな拍手を贈りたいと思います。また、3年の奥山昴さんが、宮城県栗原市で行われたホッケーの全国大会に出場しました。キーパーとしてチームの要となり、最後まで戦い抜いたと報告していただきました。

東北大会

- ❖女子ソフトテニス(秋田県大館市にて)
団体戦：準優勝
個人戦：鈴木琴菜・山田蒼子ペア 準優勝

全国大会

- ❖女子ソフトテニス(北海道旭川市にて)
団体戦：1回戦惜敗
個人戦：鈴木琴菜・山田蒼子ペア ベスト16

- ❖ホッケー(宮城県栗原市にて)
団体戦：リーグ戦 惜敗



「南陽市中高生議会」が盛大に開催され、ここでも生徒会の活躍が光りました

8月9日(火)、南陽市議会議場にて市中高生議会が開催されました。本校を代表し、シランカアージャ生徒会長、奥田美佳副会長が参加し、宮中生徒会活動の一旦を披露してくれました。白岩市長さんと対峙して、自分たちの想いを言葉でしっかり伝える姿には、大変感動しました。2学期以降の生徒会活動に具体的に反映されることを楽しみにしています。



地区英語弁論大会・少年の主張大会でも、堂々と自分を表現してきました！！

8月23日に地区英語弁論大会、8月26日に南陽・高畠地区少年の主張大会が行われ、夏休みから練習に励んできた代表生徒が、それぞれの大会でその成果を披露してきました。帰校後の報告では、晴れやかな表情ですべてを出し切ったという満足感に溢れていました。

【地区英語弁論大会】

スピーチ部門

3年 本田百花さん【祝 第3位】

Realization of the Volunteer

レシテーション部門

3年 佐々木優輔さん

The Fall of Freddie the Leaf

3年 奥田美佳さん

The Giving Tree



【南陽・高畠地区少年の主張大会】

3年 山口莉杏奈さん

演題：私を変えてくれた友だち

3年 漆山千愛さん

演題：マスクを外して気づいた

思いやりの心



9月の主な予定

- 1日(木): 前期期末テスト
: 生徒会専門委員会
 - 2日(金): 避難訓練
 - 6日(火)~8日(木)
: 1年 地域探究学習(給食)
: 2年 職場体験学習(弁当)
: 3年 特別時間割(給食)
 - 9日(金): 創立記念日
 - 14日(水): チャレンジテスト国語
 - 21日(水): 地区新人大会壮行式
 - 24日(土)・25日(日)
: 東置賜地区新人大会
 - 26日(月)・27日(火)
: 振替休業日
 - 28日(水): チャレンジテスト数学
- ※9.5~9.9: 校長 研修のため学校不在

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果から・・・

この4月に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が、過日公表されました。下表のとおり、学力面については、全国平均や県平均と比較し「概ね上回っている」状況でした。しかしながら、個別の課題はもちろんありますし、学習状況についても同様です。3年生だけの課題と捉えず、学校全校の課題として、引き続き、学力向上につながる取組みを重ねてまいりたいと思います。特に以下の結果についても、考慮してまいります。

	国語	数学	理科
本校	73	55	54
山形県	70	52	50
全国	69.0	51.4	49.3



【一例ですが、こんな良さや課題も見えてきました・・・】

- 自分で決めたことをやり遂げようとしている生徒の割合が多い。
- 難しいことにも失敗を恐れずに挑戦している生徒が多い。
- 人が困っていると進んで助けようとする生徒が非常に多い。
- 自分と異なる意見について考えるのが楽しいと感じている。
- 読書が好き。 ○社会をよりよくするために何をすべきか考えている。
- 寝る時間が不規則な生徒がいる。
- 平日の学習時間が短い。(平日3時間以上がない。)
- 遠慮がちで、自分には良いところがあると思う生徒の割合が少し低い。

【校長の独り言・・・】

私が中3のときの学年主任の先生から、「全国大会に出ることになったら、ラーメンをご馳走してやる」と言われ、本気になった自分(単純です)は、必死に頑張ったことがあります。部活に限らず、全国大会へ出場できるということは、とても大きな価値があると感じていました。

今夏、女子ソフトテニス部の皆さんと川西でホッケーをしている奥山昂さんが、それぞれ全国大会に出場し、これまでの練習成果を存分に発揮してくれました。私も、その雄姿を応援するため、北海道旭川市に向かいました。(昂さんの試合は見ることができず、ごめんなさい。)

飛行機・電車と乗り継ぎながら一泊二日の一人旅。車窓の雄大な北海道の大地や旭川の方々の温かさに触れ、心が洗われました。また、道中、タクシー運転手さんと談笑しながら会場に向かいました。若い頃は無類のスキー好きで、ずっと「世界の蔵王」で滑ることが夢であることや、この近くに、高梨沙羅選手のゆかりの地があることの話で盛り上がり、最後は、本校選手への熱い激励までいただきました。スポーツに限らず、何かに夢中になって、とことん突き詰めたり、限界突破に挑戦したりすることの大切さをつくづく感じる事ができた旅にもなりました。

こんな機会に恵まれ、ラーメン以上の贈り物をいただいた熱い夏になりました。(写真は、旭川ラーメン)

